







入院診療計画書(心臓カテーテル検査を受けられる方へ: 橈骨または上腕動脈穿刺)

診療科: 入院病棟: 患者ID: 患者氏名:
 病名: 入院期間: 約 日間 (入院日 年 月 日 ~ 退院日 年 月 日)
 症状:

経過 (日付)	入院日 月 日	検査当日		【退院予定日】 月 日	退院後 初回受診時
		検査前	検査後		
到達目標	・入院生活について理解できる。 ・検査データに問題なく、検査に向けて準備ができる。	・感染の兆候がない。	・穿刺部に問題がない。 ・安静度が守られている。 ・胸部症状がない。 ・水分接種の必要性がわかる。	【退院の目処】 ・穿刺部に問題がない。 ・胸部症状がない。	 ☆退院後、退院日に退院後初回外来受診日までに異常を感じましたら受診日をお伝えいたします。
治療・処置	・患者認証バンドを装着します。 ・身長・体重を測ります。 ・化粧等を落としてください。 ・検査をする側の手首に印をつけます。 ・手首からの検査の場合は、手首に痛み止めのテープを貼ります。 ・持参薬をお預かりします。(医師の指示のもとで服用していただきます)	・検査着に着替えます。 ・貴重品(時計・義歯・指輪)をはずしてください。 ・点滴をはじめます。 	・圧迫している部位を少しずつゆるめます。 ・穿刺部とその周囲の異常がないことを確認します。 ・点滴を2本続けて行います。医師の指示により増えることがあります。	・穿刺部位の絆創膏の交換をします。	
検査	・医師の指示があればレントゲンや採血、心電図検査を行います。				
安静	・制限はありませんが、医師・看護師からの説明・処置がありますので、できる限り病室内でお過ごしください。		・検査後1時間はベッド上で安静にいただき、その後は病棟内であれば歩行できます。 ・腕につけた板は、翌朝まで外さないで腕を曲げないようにしてください。	・制限はありませんが、説明・処置がありますので、できる限り病室内でお過ごしください。 ・朝食前に腕につけた板を外し、腕を曲げることができます。	
食事	・心臓病食(1600Kcal・塩分6g)が出ます。 ・糖尿病、腎臓病等で制限食を食べられている方は申し出てください。 ・特別な栄養管理の必要性: 無し	・水分摂取の制限ありません。 ・食事摂取については午後からの検査の方は確認後お知らせします。 	・検査後より水分や食事の摂取は可能です。 ・検査後3時間で500mlの水分をとってください。 		
排泄	・病棟内または室内トイレをご利用ください。 		・病室内のトイレをご利用ください。		
清潔			・本日よりシャワー可能となります。穿刺部位の絆創膏はシャワー前に除去してください。 ・検査後2日目から、入浴ができます。 		
リハビリ	・総合的な機能評価: 無し(該当する場合別紙にて評価)				
説明	・検査の同意書について主治医から説明がありますので、署名後看護師にお渡しください。 ・看護師より検査と入院中の予定について説明します。 ・病棟の案内、面会時間など病院の規則について説明します。 ・準備していただくものについて説明します。 ・(お水、お茶など500ml程度)		・検査後3時間の尿の回数と飲水量を確認します。 ・帰室後、30分後、1時間後、2時間後にお部屋に状態の観察に伺います。気分不良や胸痛、穿刺部位の痛みや出血などの症状がありましたら、遠慮なく看護師にお知らせください。	・カテーテル説明室で医師より検査結果の説明がありますので、できるだけご家族の方と一緒に聞いてください。説明室には係りのものがご案内します。 ・退院後の生活について看護師が説明を行います。 ・穿刺部位の出血や腫れ、痛み、高熱など症状を認めた場合には早期に受診してください。 ・重いものをもつ、手をひねるなど手や腕の負担になることは1週間程度さけてください。	

※今回の入院につきまして現時点での診療計画は以上の通りです。なお、この説明は現在の病状から予測される範囲のものです。
 ※病状等に変化がございましたら、その都度ご説明をさせていただきます。ご不明の点がございましたらお申し出ください。

主治医: 担当看護師: 担当薬剤師: 上記の入院診療計画について説明を受け、了承しました。
 説明者: 説明日: 平成 年 月 日 患者(家族あるいは代理人)署名
 氏名: _____